

やちょうの会・山口支部報告（第76の山登頂記）

今朝は集合時間が通常より早めだったので、少し早く起き、その分、犬の散歩も早めに行ったところ、近くのお寺の木立でウグイスが鳴いていましたし、近所のSさんちやYさんちは田植えの準備（土手の草刈り）をしていました。なお、夕方には近所でツバメも飛んでいました。春もたけなわ、いや初夏到来かも知れません。今日は、一日涼しい風が吹いていました。

そういう季節の折り、その後も皆さん元気にご活躍のことと思います。当方も、昨日やり過ぎた「ヨガ」の軽いしこりはありますが、まずまずの体調です。

本日(5月14日)は、定例会から1週間程しか経っていないのに、地元山の会有志6人が、下関・竜王山(標高614M)へ行ってきました。竜王山は、雨乞い、海上安全、海の大漁などを祈願してきた水の神様の宿る山です。

公民館8時集合。リーダーの車で約60分、竜王山・東登山口駐車場に到着。記念撮影後、登山開始。杉や雑木の枯葉のクッションを踏みしめて登る。若いシダでしょう、くるっと葉先を巻いた草があちこちに。15分程歩いたら、ベンチもあり一回目の休憩。持参の醤油水を飲む(この水は、辛くならない程度に醤油を混ぜた水。適当な味と塩分補給に有効と解釈)

更に登って行くと、右直進、左迂回路の分岐点の表示あり(※)。要は、元気で体力のある人は直進コース、そうでない人は迂回路をどうぞ、との表示。わが会はもちろん迂回コース選択。その後登るにつれて、この分岐点は合計8個もありました。3分も登ったところで少し視界が開け、登って来た方向が見えましたが、今日も黄砂があるらしく、遠くは霞んでいます。更に登って約1時間経過地点で再び休憩。持参のコーヒーや、名前は忘れましたが韓国蒸しパンのご接待あり。登り始めて約1時間ころ、白い小さい花びらがたくさん落ちていて、少し行くと何本もその白い花の満開を姿を愛でることが出来ました(※※)。今日のメンバーでは、名前がわかりませんでした。ご存じの方は教えて下さい。

結局、登山開始より1時間50分ほどで、無事、西洋鐘の鎮座する山頂到着(※)。最初に到着したIさんが、力強く鐘を撞き、登頂を祝う。鐘のふもとには、誰かが植えた「おだまき草」の黒紫の花が咲いていました。気温は16℃。晴天ではあるけれども、頂上前の急登を登って汗ばんだ身体に、すこーしひんやりとした西風が心地よい。

やはり近場の山々は見えるけれど、遠くは霞んで見えません。日本海の海岸線もやっと見える程度です。

時間は11時ころなのに、誰もが当然の如く昼食開始。当方は、ビールと、久しぶりにスイートチリソースと胡椒で甘辛く味付けした「するめてんぷら」を提供。キャベツの浅漬けも出て、酒の肴にありがたい。頂上では、この地方での人気の山らしく私達の行く山では珍しく10人近くも休んだり、食事をしたりしていました。

下りは、車を回してくれるリーダーを除く5人で北側の吉見峠(以前紹介した鬼が城山登山口)方面へ下る。何かを掴んでおられないとおられない急こう配の連続。途中僅か平坦道がありましたが、殆どが急降下道。ロープ箇所も4~5か所もありました(※)。ロープの無いところは木の幹や枝を掴んでの下山です。皆、転ばないように用心しながら下ること約1時間。このコースの登山口に無事到着。こちらの方が早い予想でしたが、登ったコースを引き返したリーダーは、早くも登山口に到着して出迎えてくれていました。

一路、公民館へ。いつもより相当早く14時頃に到着。

体調もほどほどに良く、少し汗は掻いたがひんやりした風が心地よい爽やかな登山でした。歩行数9166歩。

山口／古賀